

令和5年（2023年）度行政評価シート【個表】

令和 5 年 8 月 10 日

評価対象事業		評価者	環境政策課長 竹之内 直美	
環境-01	環境運営事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	環境政策課
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	3-(3) 生活環境	施策の方針	3-(3)-①3Rの推進・ごみの適正処理

1 事業の目的

対象	市民等
意図	一般廃棄物処理施設を中長期的に整備し、3R事業を総合的かつ計画的に推進することにより、快適な生活環境の創造と循環型社会の形成を目指すため。
効果	安定的な一般廃棄物の処理と、3R事業を推進することにより、循環型社会が形成される。

2 令和4年(2022年)度実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> 一般廃棄物処理施設の建設の財源に充てるための基金を積み立てた。 清掃事業及び環境衛生等に関する一般事務費及び関係団体への負担金を支出した。
--

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和4年度		令和5年度	達成度
				指標(実績値/目標値) 事業費(決算/当初)(千円)		指標(目標値) 予算額(千円)	
01	一般廃棄物処理施設建設基金管理事務	新規積立金、利子積立金	—	— / —	— / —	—	
				101,856 / 36,746	36,746	43,630	
02	関係団体負担金	全国都市清掃会議負担金、神奈川県都市清掃行政協議会等	—	— / —	— / —	—	
				171 / 171	171	171	
03	一般事務経費等	消耗品費等	—	— / —	— / —	—	
				88 / 98	98	90	
04				/	/		
05				/	/		
06				/	/		
07				/	/		
08				/	/		
09				/	/		
10				/	/		
		財源内訳	国県支出金	/	/		
			地方債	/	/		
			その他特定財源	101,856 / 36,746	36,746	43,630	
			一般財源	259 / 269	269	261	
			事業費の合計(千円)	102,115 / 37,015	37,015	43,891	
		人件費(千円)		35,482	28,576		

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	4.3	4.3	4.5	3.5		
会計年度任用職員	1.0	1.0	1.0	1.0		

5 評価結果

(1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	一般廃棄物処理施設建設基金管理事務	基金への積立財源は、指定収集袋手数料のうち必要経費等を控除した残額、寄附金、運用利子であり、目標設定に馴染まないため、目標は設定しない。	本基金は、一般廃棄物処理施設建設の財源に充てることを目的として積立をしており、ごみの適正処理体制の実現に向けて寄与している。	—
02	関係団体負担金	自治体等との情報交換や事業の円滑な推進を図り、生活環境の保全や公衆衛生の向上に役立てることを目的とした団体への参加負担金で、目標設定に馴染まないため、目標を設定しない。	自治体等との情報交換や清掃行政の円滑な推進を図ることで、3Rの推進やごみの適正処理体制の実現に向けて寄与している。	—
03	一般事務経費等	—	—	—
04				
05				
06				
07				
08				
09				
10				

(2) 視点別評価

効率性	事業費の削減余地はないか		1 事業費の削減余地はない
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか		3 外部化ができる事業はない
	関連・類似する事業の統合はできないか		3 統合できる事業はない
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか		1 市民ニーズは変わらずにある
	民間によるサービスで代替できる事業はないか		3 民間によるサービスで代替できる事業はない
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか		1 目的達成のために適切な手段(最小事業)である
公平性	受益者負担は公正・公平か		△.負担未導入 △-3 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
	協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施 △-2 市民等と協働して実施する事業はない
協働実施済の場合のパートナー			

(3) 総合評価 ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 改善・変更	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 休止・廃止
部内事務事業の進捗状況を把握し、適正な予算執行管理を継続して行うとともに、一般廃棄物処理施設建設に向けた基金の適正管理に努めていく。					

【参考】

◎事業実施に係る主な指標

指標(単位)	なし						単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

指標(単位)	なし						単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	なし						
団体名	鎌倉市						
他市実績							

当該事業実施に伴う 他市比較に関する考え方	
--------------------------	--